

## ライスマのローンはこうして役立ってます④

ライスマのローン利用者も延べで2000人を超え、利用中のお客さんでも1400人になってきてますが、これだけ増えると想定してなかった問題も出てきます。ローン担当のスタッフとローンのマネージャーが相談があると言ってきました。家庭に問題があり返済が遅れているお客さんが突然全額返済したいと言ったので、詳しく聞いてみたら、返済が遅れてばかりでライスマに申し訳ないから月利100%くらいの高利貸しから借りてライスマに返済したい、ということだったようです。いやあ、こんな危ない落とし穴があるとは！人々の自立を助けるためのローンサービスが逆に人々を苦しめるどころでした。私はスタッフに「どうしたらいいと思う？」と聞いたら、「遅れの原因は～こういうこと～が理由なので、遅延ペナルティと利息の免除、それから毎月の返済額の再設定をさせてください」と、私の期待していた100点満点の答えが返ってきました。あらためてこのお客さんからカンボジア人の実直さとプライドの高さを見せてもらい、スタッフにもライスマのスピリットが浸透してきていることが確認できて、私個人的にもこの日1日すごくいい気分でも過ごせました。今後もこれは気をつけないといけませんね。



①スタッフと契約内容を確認するニアングさん

今回は乳幼児のためのグッズを販売するスライ・ニアングさん、ライスマのローンを活用してビジネスを大きくしてきた一つのよい成功例を紹介いたします。

プノンペン南西方向にストウング・ミエンチェイという地域があります。かつては広大なゴミ山があり多くのスラムが広がっていましたが、段々と開発が進んできてい



①新しいお店を訪ねました

ます。ニアングさんは片足が不自由で松葉杖なしでは歩けないものの、それ以外は問題なく、非常に努力家でもあります。以前は露天の屋台で商売をしていましたが、1年半ほど前、つまりライスマがローンを始めた直後に500ドルをライスマから借りて質のよい商品をタイやホンコンから仕入れ始めました。ライスマに返済後、昨年再度1000ドルを借りて、さらに商品を増やして昨年末にこれも完済いただきました。そして、あらびっくり、先月新しくオープンしたばかりの大型ショッピング・センターの中にスペースを借りたので、また新しい商品を追加で仕入れるのに4000ドル借りたいと申込がありました。1000ドル超えるとウチも担保をいただきますが、家族の土地を担保にしていたので融資いただきました。お店の名前は「Hi Baby (ハ～イ・ベイビ～)」ミルクや哺乳瓶から幼児の服まで幅広く扱うお店でした。こうしてコツコツ努力してちょっとずつ安定した生活を手に入れようと頑張る人が、まさに我々ライスマのローンを活用していただきたい方たちです、ニアングさん、頑張っ



③Hi Baby の店先、ライスマのスタッフも姪っ子の服を購入してきました